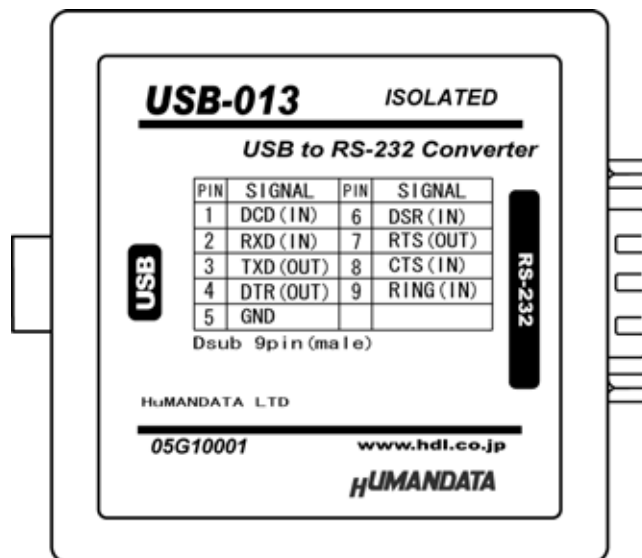


USB to RS232 変換器
USB-013
ユーザズマニュアル
第2版



ヒューマンデータ

目次

| | |
|---|----|
| はじめに | 1 |
| ご注意 | 1 |
| 1. 製品の内容について | 2 |
| 2. 各部の名称 | 3 |
| 3. 電源 | 4 |
| 4. ドライバ インストール/アンインストール 方法..... | 4 |
| 4.1 ドライバのインストール方法 Windows XP 編..... | 4 |
| 4.2 ドライバのインストール方法 Windows 2000 編 | 10 |
| 4.3 ドライバのインストール方法 Windows 98_ME 編 | 16 |
| 4.4 ドライバのアンインストール方法 Windows XP 編 | 17 |
| 4.4 ドライバのアンインストール方法 Windows 2000 編 | 18 |
| 4.5 ドライバのアンインストール方法 Windows 98_ME 編 | 19 |
| 5. 仕様 | 19 |
| 6. RS232C ピン配置 | 20 |
| 7. 参考資料について | 20 |
| 8. 付属資料 | 20 |
| 9. 外形寸法図 | 21 |

はじめに

この度は、USB-013をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
どうぞご活用ください。

ご注意

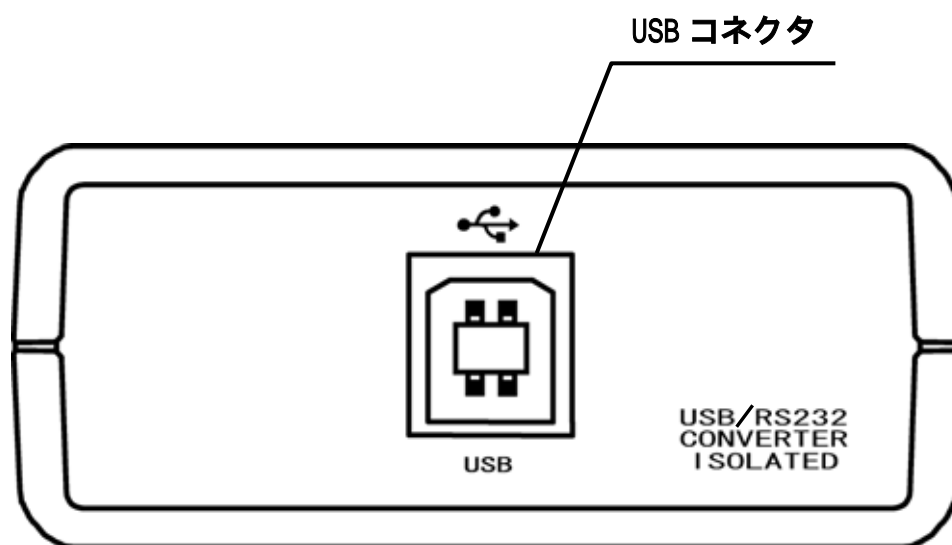
1. 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
2. 本書の内容については万全の記して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
3. 本製品の運用の結果につきましては、2.項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。
4. 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
5. 本書および、回路図、サンプル回路などを無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

1. 製品の内容について

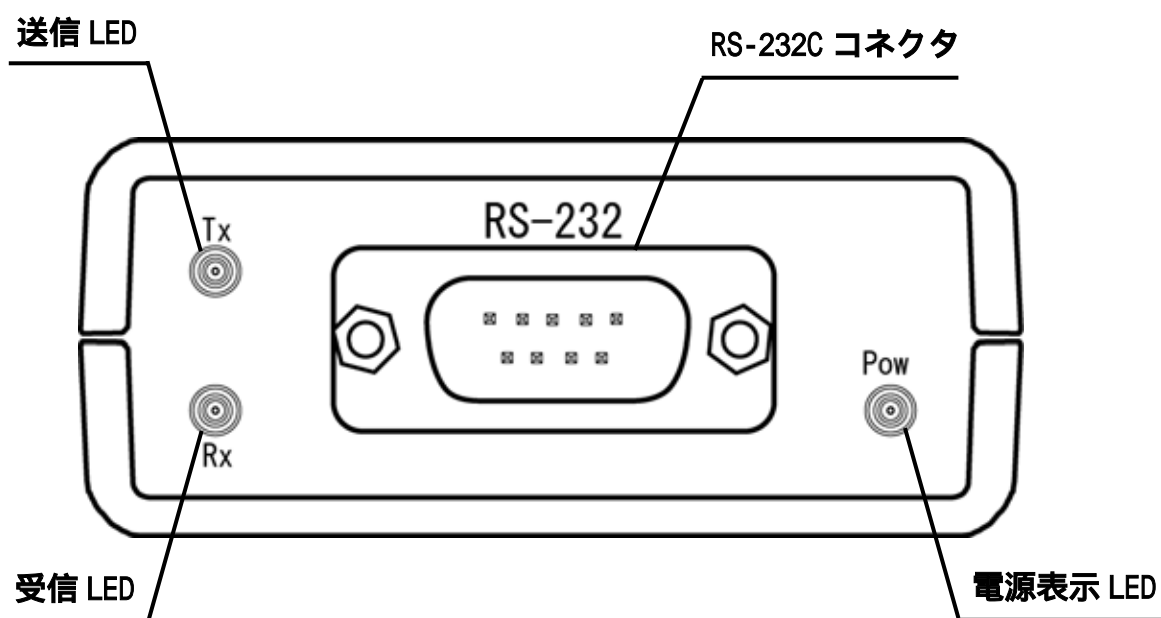
本パッケージには、以下のものが含まれています。万一、不足などがございましたら、弊社宛にご連絡ください。

| | |
|-------------------------|---|
| USB-RS232 変換器 (USB-013) | 1 |
| USB ケーブル (1.8m) | 1 |
| ドライバ CD | 1 |
| マニュアル (本書) | 1 |
| ユーザー登録はがき | 1 |

2. 各部の名称



USB 側パネル



RS-232 側パネル

3. 電源

電源は、USB 経由でパソコンより供給されます。

USB 側と、RS-232 側は絶縁されています。詳細は回路図をご参照ください。

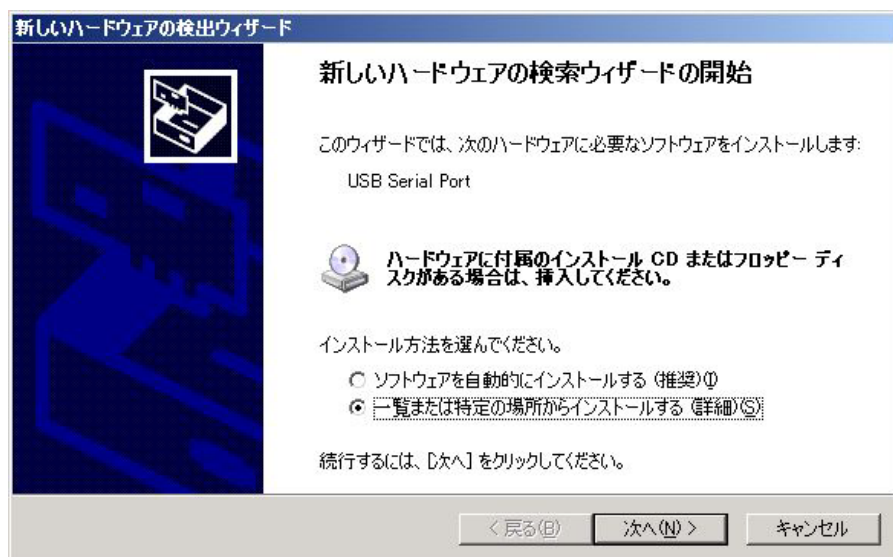
4. ドライバ インストール/アンインストール 方法

4.1 ドライバのインストール方法 Windows XP 編

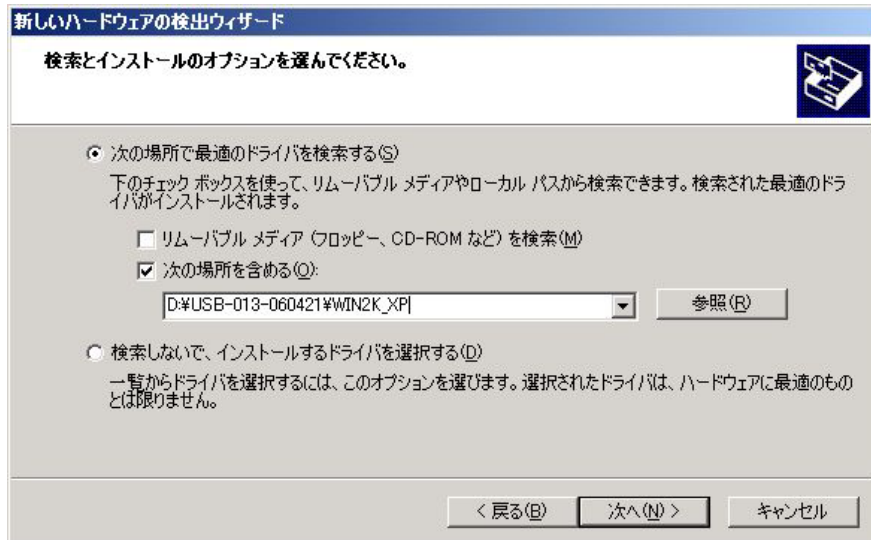
2つのドライバが組み込まれることになります。付属の CD を用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンに USB-013 を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

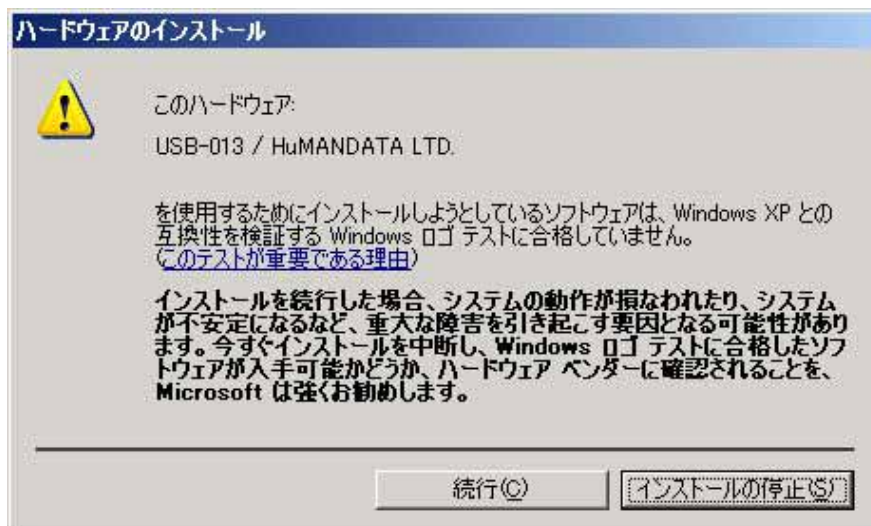
一覧または特定の場所をインストールする (詳細) (S) を選択し、続行をクリックします。



次のように表示されましたら、リムーバブル メディア(フロッピー、CD-ROM など)を検索(M)を選択し、次へをクリックします。(ドライバ CD 挿入済みの事)



次のように表示されましたら、続行をクリックします。

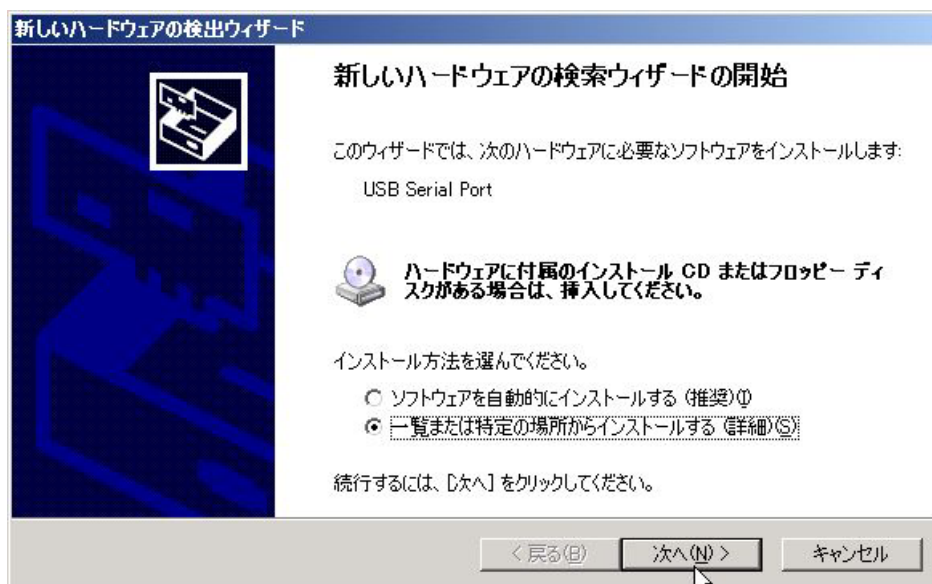


次のように表示され、1つ目のドライバの組み込みが完了します。（まだ続きがあります）



次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

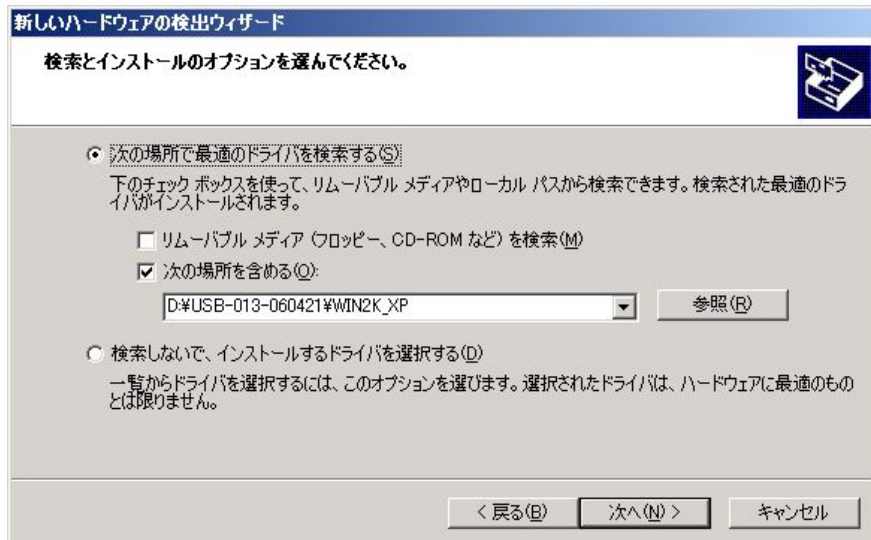
一覧または特定の場所をインストールする（詳細）(S)を選択し、次へをクリックします。



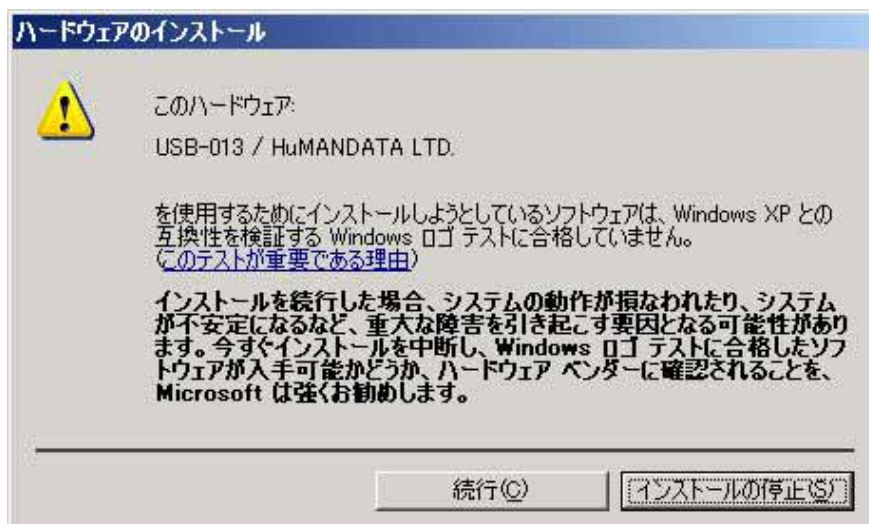
次のように表示されましたら、次の場所を含める (Q) にチェックをいれてください。

参照をクリックし、ドライバ CD 中にある WIN2K_XP のファイルを指定してください。

次へをクリックします。(ドライバ CD 挿入済みの事)



次のように表示されましたら、続行をクリックしてください



次のように表示され、2つ目のドライバの組み込みが完了します。

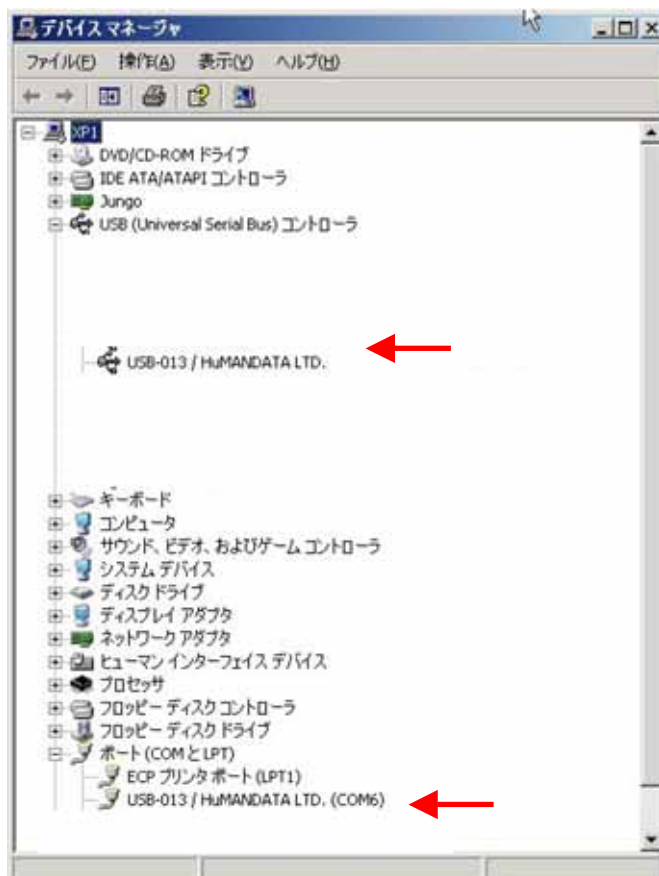


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、一度ご確認を御願います。

デバイスマネージャは、[マイコンピュータのプロパティ](#)を選択し、[ハードウェアタブ](#)から[デバイスマネージャのボタン](#)をクリックするか、[マイコンピュータの管理](#)から、[デバイスマネージャ](#)をクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

[MAC](#) や [Linux](#) のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、[MAC](#) や [Linux](#) でも USB-013 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

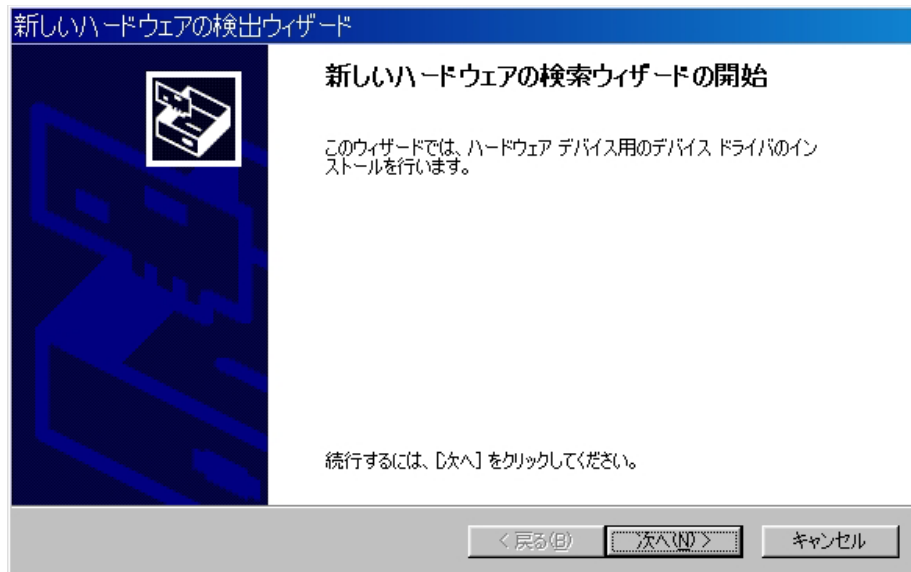
をごらんくださいませ。

4.2 ドライバのインストール方法 Windows 2000 編

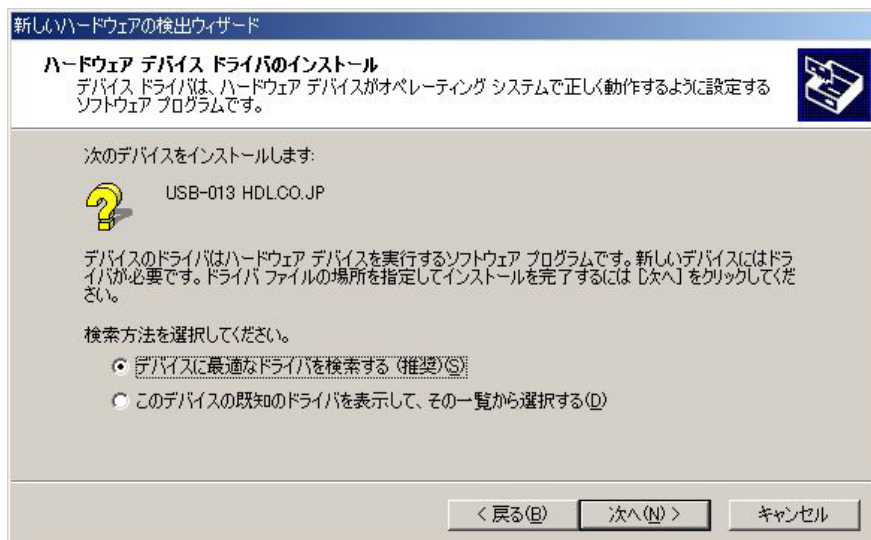
2つのドライバが組み込まれることとなります。付属のCDを用いてドライバのインストールをお願いします。

パソコンにUSB-013を接続してください。プラグアンドプレイ機能により、次のようになります。

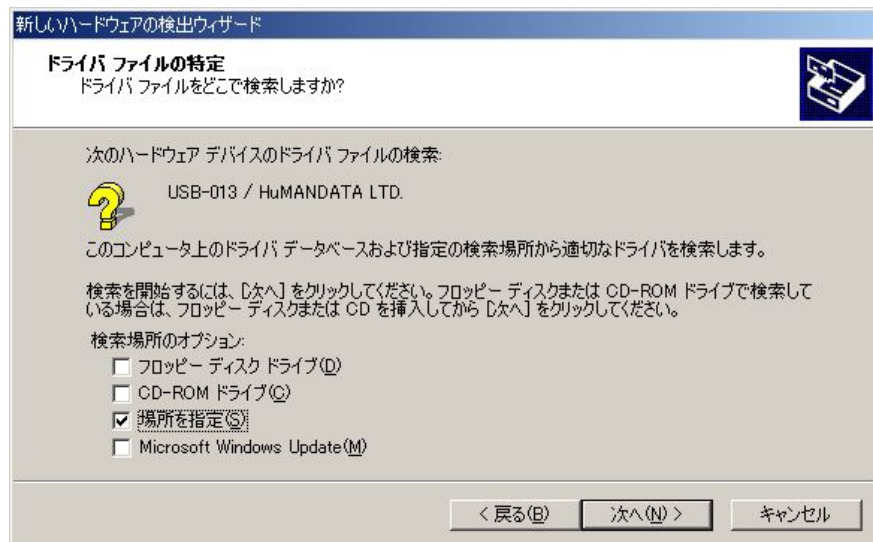
次へをクリックします。



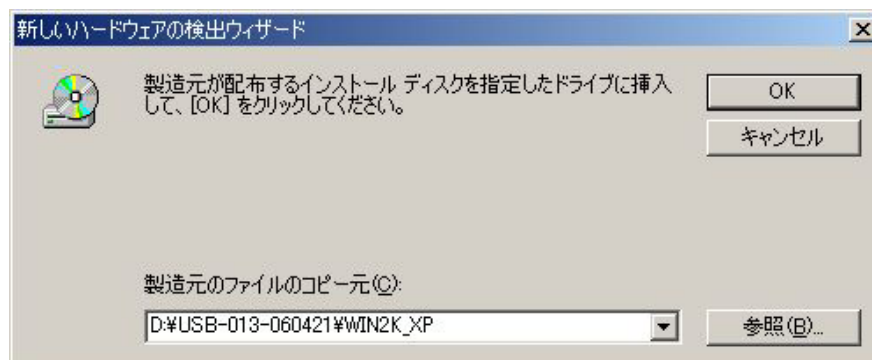
デバイスに最適なドライバを検索する (推奨) (S)を選択し、次へをクリックします。



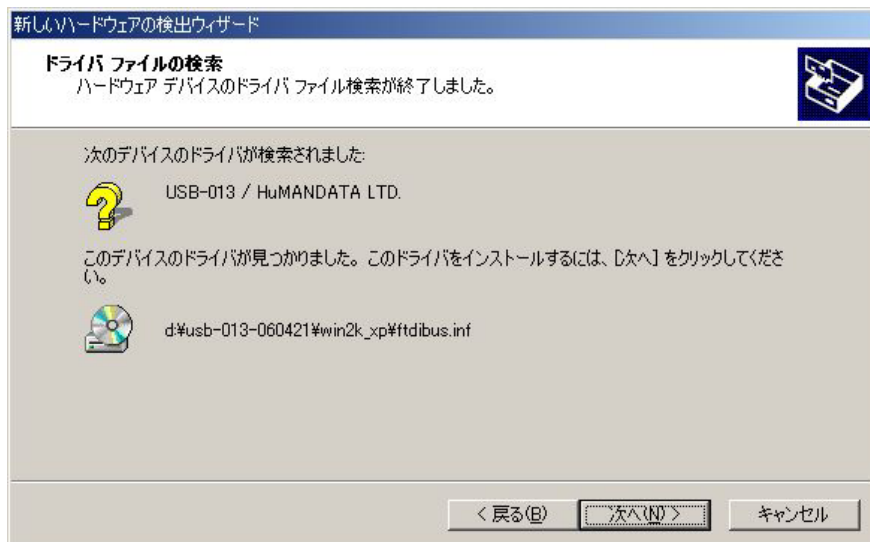
場所を指定 (S) をクリックします。



参照をクリックし、ドライバ CD の中にある WIN2K_XP のファイルを指定してください。



次のように表示されましたら、次へをクリックします。

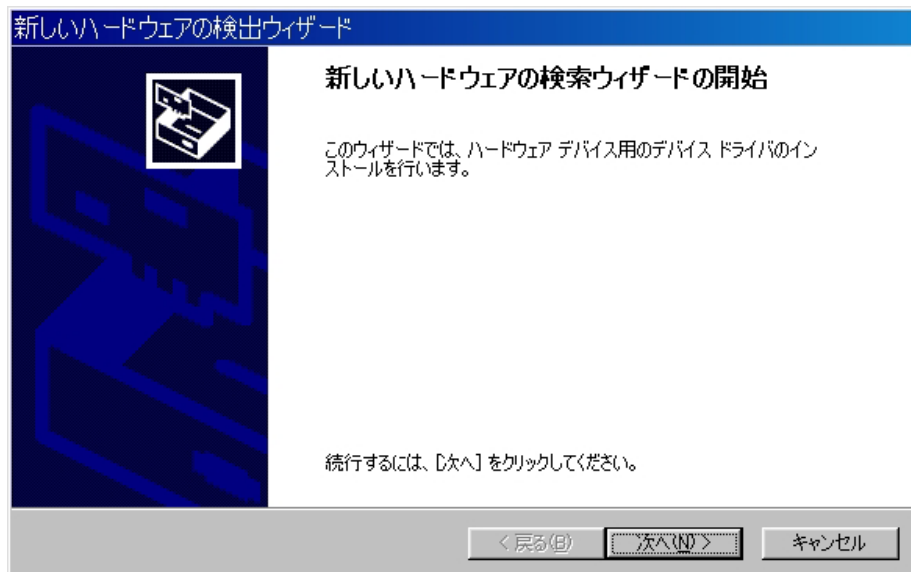


次のように表示されましたら一つ目のドライバインストールは完了です。

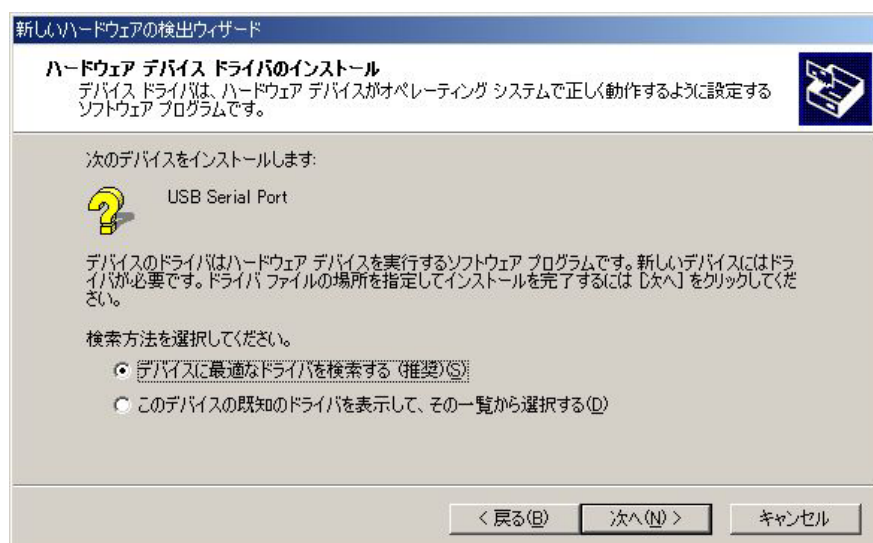


次に、仮想 COM ポートのドライバの組み込みが始まります。

次へをクリックします。



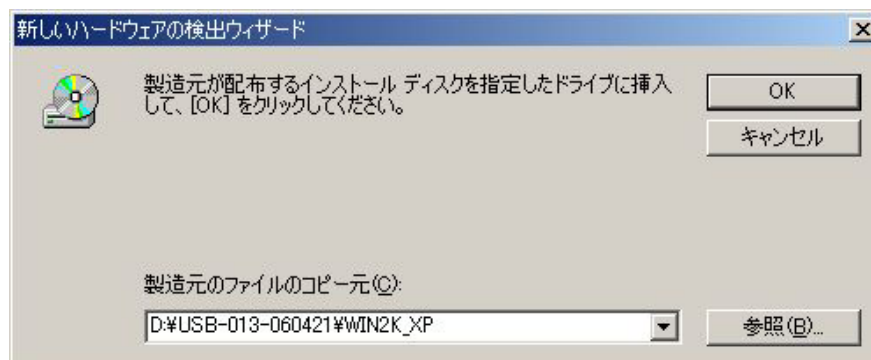
デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）(S)を選択し、次へをクリックします。



場所を指定 (S) を選択して、次へをクリックします。



参照をクリックし、ドライバ CD の中にある WIN2K_XP のファイルを指定してください。



次へをクリックします。



次のように表示されましたら、二つ目（仮想 COM ポートドライバ）のドライバインストールは完了です。

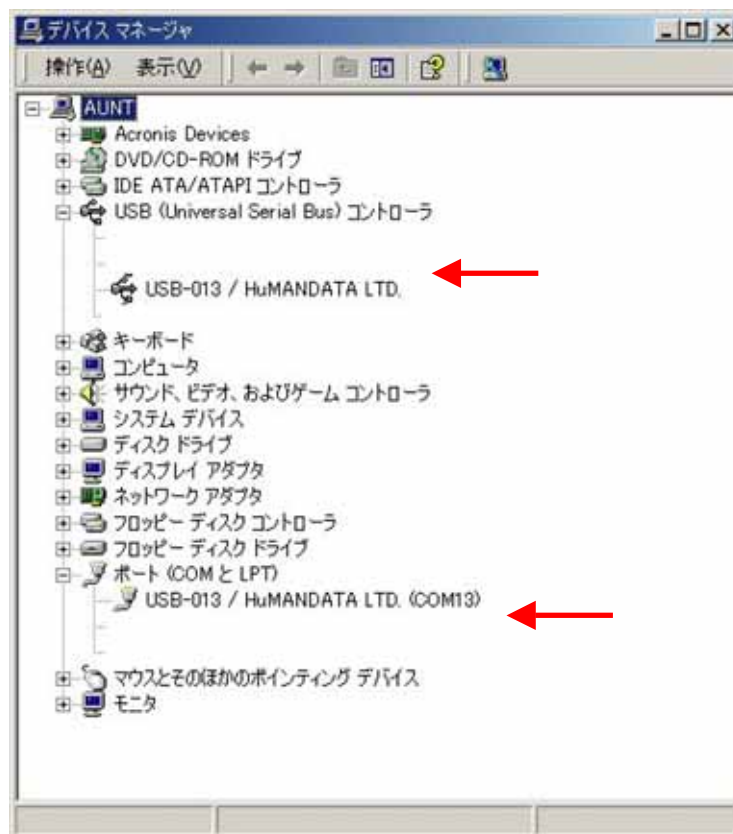


これでドライバの組み込みが完了しました。

デバイスマネージャで確認すると次のようになっているはずです。

COM ポートの番号は、お客様の環境により異なります。COM ポートの番号を確認するためにも、一度ご確認を御願います。

デバイスマネージャは、**マイコンピュータのプロパティ**を選択し、**ハードウェアタブ**から**デバイスマネージャのボタン**をクリックするか、**マイコンピュータの管理**から、**デバイスマネージャ**をクリックするかのいずれかの方法で起動することができます。



新しいドライバが提供されたときは、弊社サイトのサポートページの説明に従ってください。

MAC や Linux のサポートは行っておりませんが、FTDI 社のサイトからダウンロードすることにより、MAC や Linux でも USB-013 をご利用になれるはずです。

<http://www.ftdichip.com/>

をごらんくださいませ。

4.3 ドライバのインストール方法 Windows 98_ME 編

ドライバ CD 内の **INSTMAN98ME.pdf** をご参照ください。

4.4 ドライバのアンインストール方法 Windows XP 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-013 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows XP におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりプログラムの追加と削除をクリックしてください。

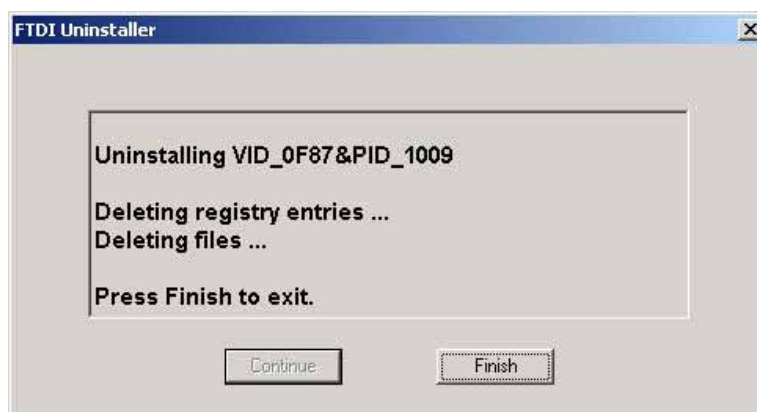
USB-013 HuMANDATA LTD. を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



4.4 ドライバのアンインストール方法 Windows 2000 編

ドライバのアンインストール作業を行う時は、必ず USB-013 をパソコンから取り外した状態で行ってください。

Windows 2000 におけるドライバの削除方法をご説明します。

スタート 設定 コントロールパネルよりアプリケーションの追加と削除をクリックしてください。

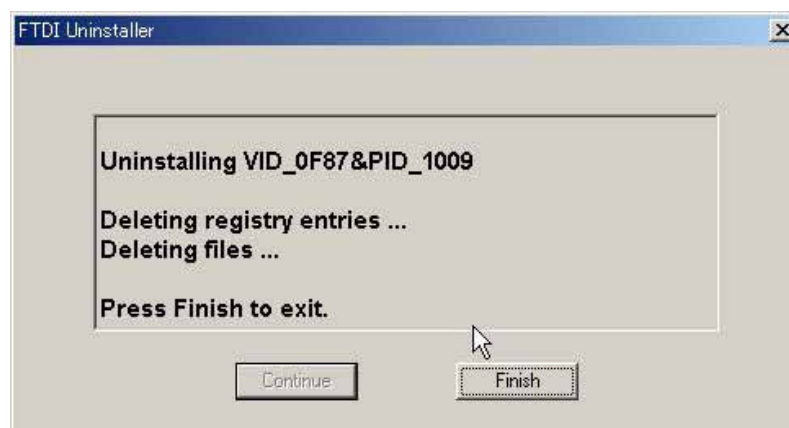
USB-013 HuMANDATA LTD. を選択して「変更と削除」をクリックしてアンインストールを行います。



次のように表示されますので Continue をクリックしてください。



次のように表示されましたら Finish をクリックしてください。



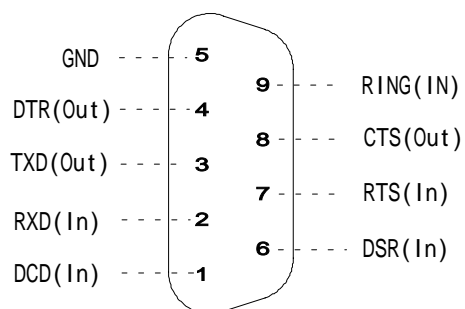
4.5 ドライバのアンインストール方法 Windows 98_ME 編

ドライバCD内の [INSTMAN98ME.pdf](#) をご参照ください。

5. 仕様

| 項目 | 仕様 |
|---------------|---|
| 電源 | DC5V/100mA 以下 USB コネクタより供給 (バスパワー動作) |
| チャンネル数 | 1ch |
| 入出力仕様 | RS232C |
| USB | USB 2.0 フルスピード |
| 絶縁方式 | バス絶縁 |
| 絶縁耐圧 | バス間:300VDC 以上 |
| 伝送方式 | 非同期シリアル伝送 |
| 搭載 LSI | FT232BM(L) |
| ボーレート | 300-1M bps (カスタムボーレート可能) |
| データ長 | 7、8ビット 1、2ストップビット |
| パリティチェック | 奇数、偶数、ノーパリティ |
| 受信用 FIFO バッファ | 384 bytes |
| 送信用 FIFO バッファ | 128 bytes |
| 対象 OS | Windows98 Windows2000 WindowsXP |
| 外形寸法 | 67 × 67 × 28(突起物含まず) |
| 重量 | 約 80 g |

6. RS232C ピン配置



9PIN D-Sub オス

7. 参考資料について

追加資料や参考資料がつけられた場合は

製品サポートページ

http://www.hdl.co.jp/support_c.html

にデータをアップロードすることにいたします。

拡張子 “.exe” のときは、自己解凍ファイルといたします。

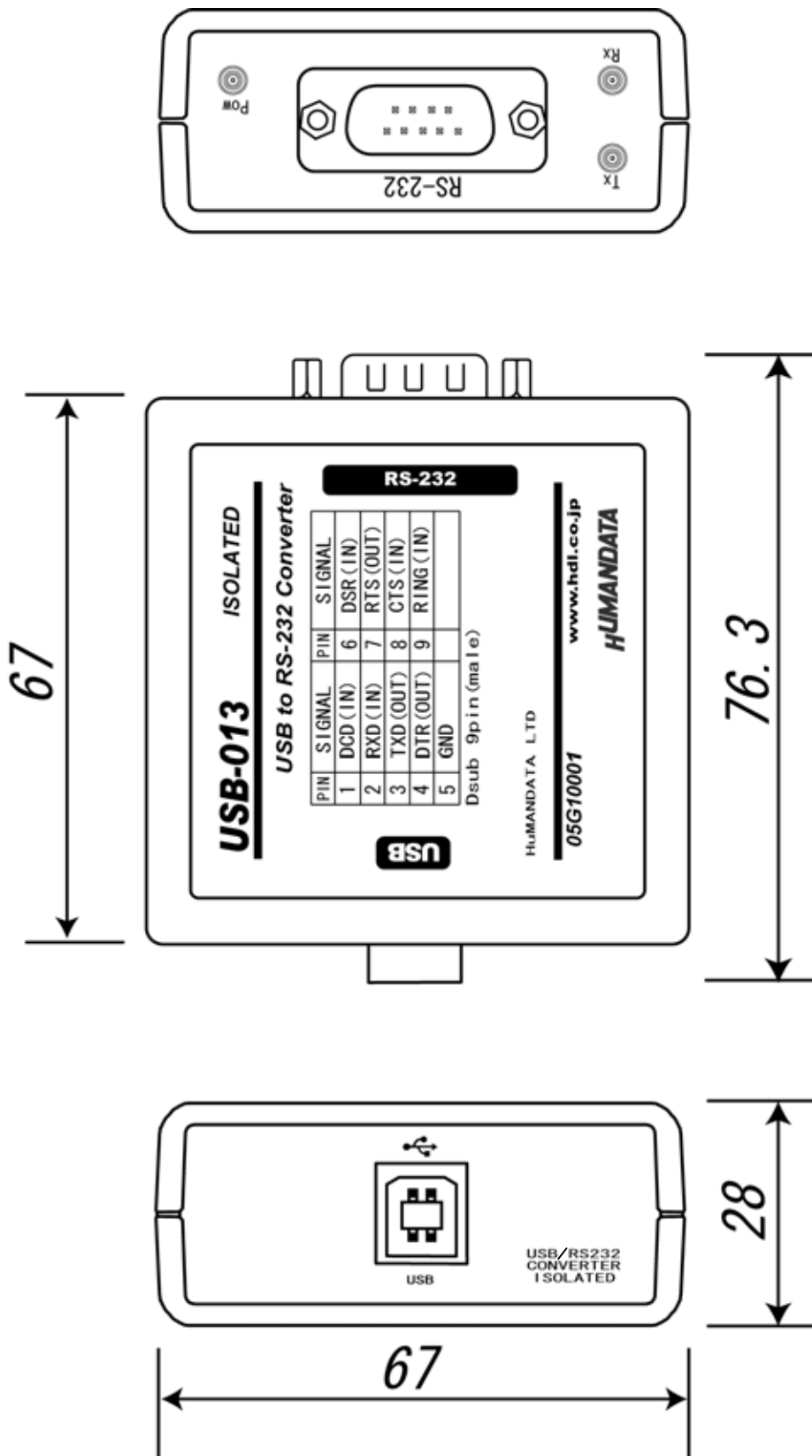
ときどきチェックしていただき必要に応じてご利用くださいませ。

パスワードを求められたときは “thanks” を入力していただければ開けます。

8. 付属資料

1. 回路図

9. 外形寸法図



USB-013 シリーズ

USB-013

ユーザーズマニュアル

2005/9/7 初版 2006/4/21 第2版

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積1-2-10

ジブラルタ生命茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

U R L <http://www.hdl.co.jp/>

M a i l spc2@hdl.co.jp
